

4月1日 の海外相場									
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		4,538.9		70.245		1,893.9		1,420.0	
High		4,717.6		75.625		1,974.3		1,497.5	
Low		4,510.0		69.100		1,872.9		1,403.5	
Settlement		4,678.6		74.919		1,970.2		1,487.5	
Change		121.1		4.350		64.6		54.9	
EFP		\$27.00	\$33.00	¢ 12.00	¢ 16.00	-\$6.00	\$2.00	-\$2.00	\$6.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,719.70	4,739.00
Silver	74.870	-
Platinum	1,969.00	1,960.00
Palladium	1,484.00	1,472.00

**コメント**

**Precious Metal**  
 金：上昇、銀：横ばい、プラチナ：横ばい、パラジウム：横ばい  
 金スポット相場は4営業日続伸し、一時1オンス=4,800ドル台を何う展開となった。イラン大統領が戦争終結の意思を示唆したことで、原油急落に伴う米長期金利の低下を好感。3月の記録的な下落からの自律反発に加え、インフレから成長リスクへ市場の関心が移ったことで、安全資産としての魅力を取り戻した。一方で、他メタルは景気敏感な工業用需要の側面が強いことから、終戦期待による安堵感と今後の景気減速懸念が相殺し合い、概ね横ばい圏でのみ合いに終始。

**FX**  
 ドル円：上昇 ユーロドル：上昇  
 ドル円は3日ぶりに小反発し、158円台後半で着地した。終戦期待によるドル売りが先行したものの、3月のADP全米雇用報告やISM製造業景況指数など米経済指標が軒並み予想を上回ったことで、ドルの下値が支えられた。ユーロドルは一時の「有事のドル買い」の巻き戻しで続伸したが、イラン側が停戦要請を否定したことで上げ幅を縮小した。市場の全注視は今朝のトランプ大統領の演説に向いており、160円の大台を覗みつ、政策当局の介入警戒感も解けない緊迫した状況が続いている。  
 ドル円：158.82 ユーロドル：1.1589

3月30日 週の経済指標一覧											
		03/30 (月)		03/31 (火)		04/01 (水)		04/02 (木)		04/03 (金)	
Americas	前	予	前	91.2 予	88.8	前	6.3万人 予	-	前	-545億ドル 予	-550億ドル
	前	予	前	694.6万人 予	-	前	-0.2% 予	-	前	4.4% 予	4.4%
	前	予	前			前	0.0% 予	-	前	56.1 予	-
	前	予	前			前	52.4 予	52.4	前		
	前	予	前			前	52.4 予	52.1	前		
	前	予	前			前			前		
APAC	前	予	前			前	15 予	17	前		
	前	予	前			前	34 予	33	前		
	前	予	前			前			前		
EMEA	前	4.00% 予	4.00%	前		前			前		
	前			前		前			前		
	前			前		前			前		

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉									
2026/3/24		Gold (Mil oz)		Silver (Mil oz)		Platinum (koz)		Palladium (koz)	
Long		26.6		295.9		1,694.1		873.2	
Short		6.6		104.1		646.4		888.1	
Net		19.9		191.8		1,047.7		-14.9	
Change		-0.4		5.5		-45.2		-153.5	

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。